



広報 常陸大宮

2020
12
No.195

ミニ芋煮会（大宮聖愛保育園）
令和2年11月12日撮影【関連記事 P2-3】

Hitachiomiya SNS



主な内容

- P2～3 里芋を食べて、みんなほっこり笑顔
- P4～6 令和2年度上半期の財政状況
- P7～9 まちのできごと
- P17 市史編さんだより

里芋を食べて、みんなほっこり笑顔



11月22日に開催を予定していた第23回やまがた宿芋煮会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から中止となりました。

やまがた宿芋煮会実行委員会は、芋煮会で使用予定だった里芋約1トンを市内の保育園・高等学校へ提供し、幼稚園・小中学校へは学校給食で提供しました。



大宮聖愛保育園【11月11日・12日】

大宮聖愛保育園で芋煮会が開催されました。11日は、里芋を年長児できれいに洗いました。また、芋煮会用の看板をやすらぎの森公園から拾ってきた落ち葉や木の実で作りました。12日は、芋煮会が開催され、秋晴れの中、園児たちは外で芋煮会を楽しみました。



▲里芋洗います！



▲落ち葉で作った手作り看板



▲芋煮会開始



▲おいしい！

あゆみ保育園【11月16日】

あゆみ保育園では、給食で「里芋のごま味噌あえ」が提供されました。



▲おいしい里芋でみんなほっこり

野上保育園【11月17日】

秋晴れの中、野上保育園で、芋煮会が開催されました。羽釜で煮た芋煮は、里芋がやわらかくとてもおいしくできました。



▲あつあつおいしそう！



▲来年は小学生！素敵な思い出に

緒川げんき保育園（学童） 【11月25日】

小学校から帰ってきた子供たちのおやつに芋煮が提供されました。

めっきり寒くなる夕方。芋煮でポカポカ温まりました。



▲温まるね！

上野小学校・山方中学校【12月1日】

市内小中学校の学校給食に芋煮汁が提供されました。ほくほくの里芋に子供たちも大満足！



▲ほくほくでおいしいね！（上野小学校）

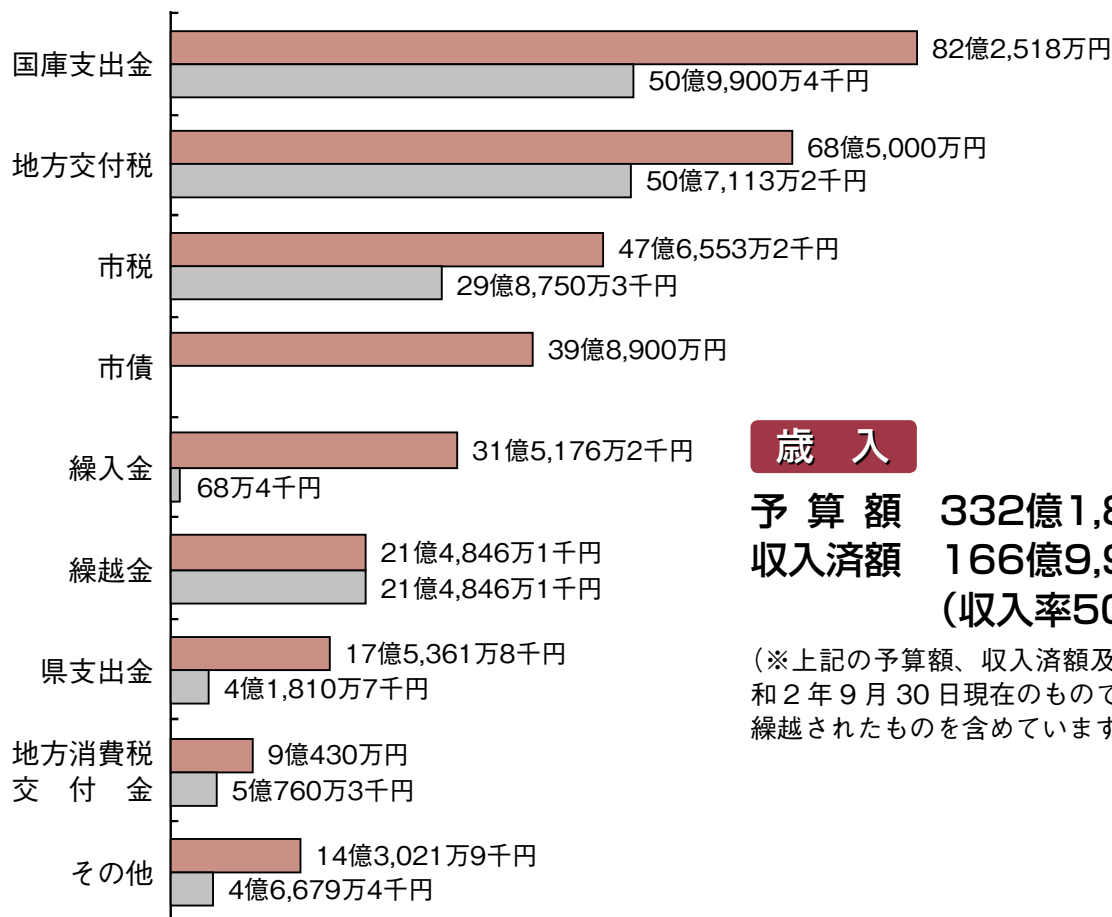


▲里芋、最高！（山方中学校）

来年の芋煮会は盛大に開催できることを楽しみにしています。

令和2年度上半期の

財政状況をお知らせします



歳入

予算額 332億1,807万2千円
収入済額 166億9,928万8千円
(収入率50.3%)

(※上記の予算額、収入済額及び支出済額は、令和2年9月30日現在のもので、令和元年度から繰越されたものを含めています。)

■ 予算額
■ 収入済額

主な財産の現在高



常陸大宮市総務部財政課

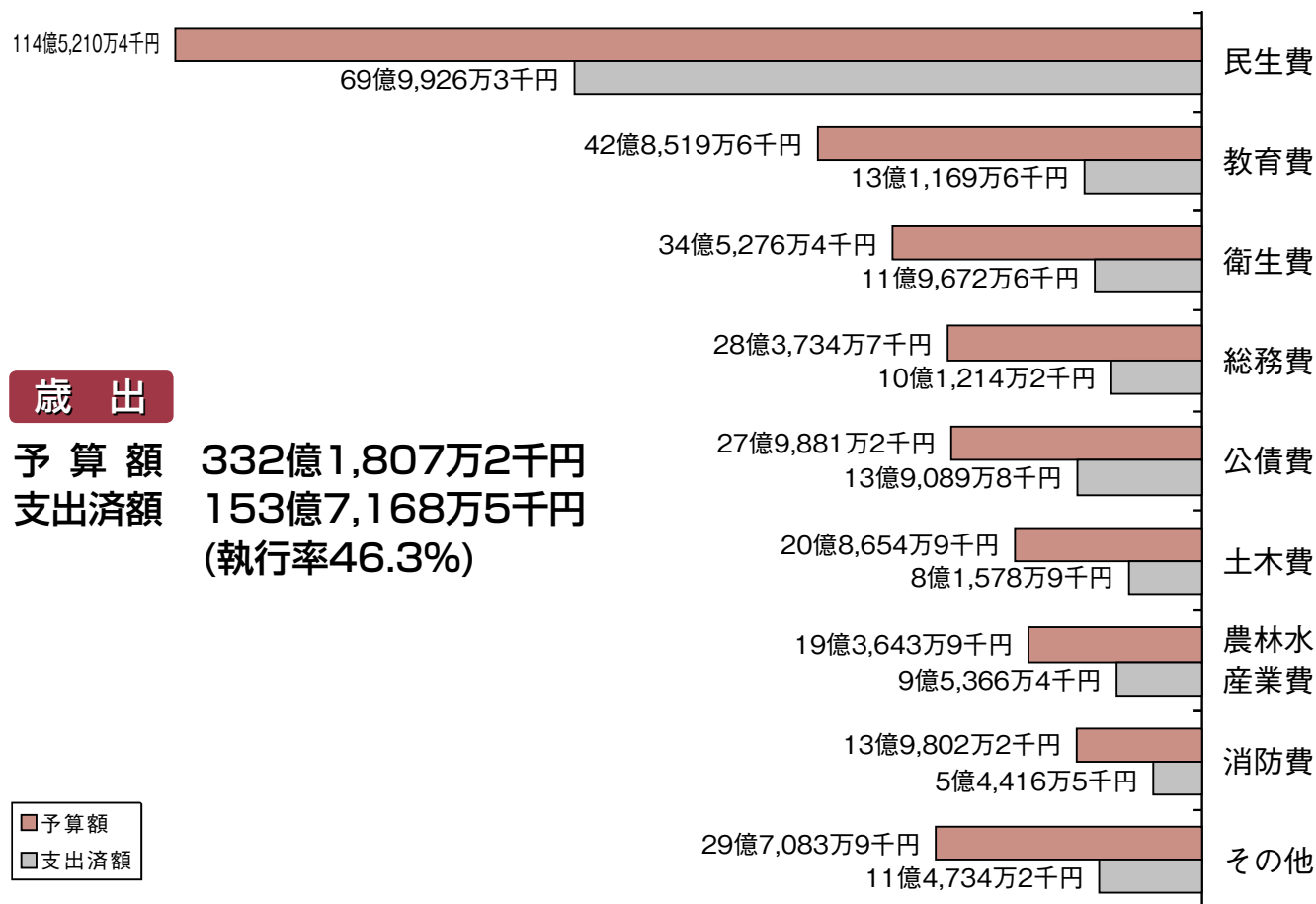
市債の状況

区 分	現在高	実負担額	実負担割合
一 般 会 計	226億753万円	45億6,672万円	20.2%
国保診療施設勘定	6,568万円	1,971万円	30.0%
公 営 墓 地	1億7,906万円	1億7,906万円	100.0%
戸別浄化槽整備事業	1億39万円	5,461万円	54.4%
温 泉 事 業	2億4,541万円	7,362万円	30.0%
上 水 道 事 業	32億9,626万円	26億7,656万円	81.2%
下 水 道 事 業	56億3,266万円	31億3,176万円	55.6%
合 計	321億2,699万円	107億204万円	33.3%

※実負担額は、市債のうち合併特例事業債や過疎対策事業債など、毎年度の元利償還額の一部を地方交付税で補填される市債があり、それらの市債の残高から補填される金額を除いて、実際に市が負担する見込み額です。

概要

令和2年度の当初予算は、一般会計が226億2,000万円、特別会計が104億7,400万円、企業会計（上水道事業及び下水道事業）の収益的収支の収入で27億3,660万円、支出で24億6,070万円、資本的収支の収入で11億4,080万円、支出で21億3,030万円でした。それに、前年度からの繰り越し及び政策的経費などの補正を加えた予算額は、令和2年9月30日現在で、それぞれ一般会計が332億1,807万2千円、特別会計が108億1,405万4千円、企業会計の収益的収支の収入で27億4,048万円、支出で27億4,721万円、資本的収支の収入で19億595万9千円、支出で31億8,368万7千円になっています。



歳出

予算額 332億1,807万2千円
 支出済額 153億7,168万5千円
 (執行率46.3%)

○一般会計予算における一人当たりの額 815,428円



民生費
281,123円



教育費
105,192円



衛生費
84,757円



総務費
69,650円



公債費
68,704円



土木費
51,220円



農林水産業費
47,535円



消防費
34,318円



その他
72,929円



○市税総額における一人当たりの額 116,983円

*上記の金額は、令和2年9月30日現在の住民基本台帳人口40,737人で算出しています。

上水道事業会計の状況 (地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づく公表)

業務状況

給水人口	38,443人
給水件数	17,554件
有収水量	2,153,567m ³ /9月末
一日最大配水量	21,862m ³
一日平均配水量	19,081m ³
有収率	61.67%

予算の収支状況

区分		予算額	収支額	収支率
収益	収入	13億4,600万円	5億8,933万6千円	43.8%
	支出	14億7,786万円	2億819万7千円	14.1%
資本	収入	8億2,629万2千円	8,254万1千円	10.0%
	支出	16億4,044万8千円	2億9,067万円	17.7%

資本的支出額16億4,044万8千円に対して資本的収入額の不足額8億1,415万6千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填する予定です。

下水道事業会計の状況 (地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づく公表)

業務状況 (公共下水道事業)

水洗化人口	8,599人
水洗化戸数	3,867戸
汚水処理量	519,527m ³
一日平均処理量	2,838m ³
有収水量	471,539m ³
有収率	90.76%

予算の収支状況

区分		予算額	収支額	収支率
収益	収入	13億9,448万円	6億5,351万7千円	46.9%
	支出	12億6,935万円	1億4,713万1千円	11.6%
資本	収入	10億7,966万7千円	2,852万3千円	2.6%
	支出	15億4,323万9千円	2億4,955万2千円	16.2%

資本的支出額15億4,323万9千円に対して資本的収入額の不足額4億6,357万2千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填する予定です。

業務状況 (農業集落排水事業)

水洗化人口	5,759人
水洗化戸数	1,946戸
汚水処理量	290,940m ³
一日平均処理量	1,590m ³
有収水量	293,360m ³
有収率	100.83%



特別会計の収支状況

区分		予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	事業勘定	44億1,065万6千円	20億7,392万1千円	16億8,527万4千円
	診療施設勘定	1億8,847万1千円	1億336万7千円	7,416万8千円
公営墓地特別会計		2,560万円	5,914万7千円	1,211万5千円
介護保険特別会計		53億4,920万9千円	23億7,979万9千円	20億2,946万円
宅地造成事業特別会計		570万円	267万1千円	5万1千円
戸別浄化槽整備事業特別会計		4,130万円	2,013万円	1,883万円
温泉事業特別会計		2億3,429万円	2億2,423万6千円	9,914万5千円
後期高齢者医療特別会計		5億5,800万円	1億8,218万3千円	1億3,358万9千円
那珂地方公平委員会特別会計		82万8千円	82万6千円	82万6千円

9/28
10/30

教育委員会で事業等を点検・評価

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行っています。

評価委員として、茨城大学人文社会科学部教授西野由希子氏、元県職員新家洋一氏及び元県教職員栗田将夫氏の3人に委嘱し、令和元年度の活動状況及び事務事業のうち6事業について、点検・評価を実施しました。

その結果、教育委員会会議の開催状況、協議、報告等は適正に執行されているとの意見が出されました。また、点検評価対象の6事業については、

「拡充」2事業、「現行どおり」3事業、「見直し」1事業と評価されました。「拡充」と評価された事業のうち、「公民館講座開催事業（大宮公民館）」では、公民館講座は市民にとって最も身近な学習機会となっており、より充実した講座運営を期待するとの意見が出されました。

今後も、市教育委員会では、毎年教育行政点検評価を実施し、教育委員会活動の透明性を高め、市民の方から信頼される教育行政を推進していきます。

※その他の意見等については、市ホームページをご覧ください。



▲点検・評価の様子

10/29
11/5

村田小学校でさつまいも掘り体験

村田小学校では、進んで勤労・生産する態度を育てることや異学年で活動することにより望ましい人間関係を築くことを目的として、おやじの会の方の協力をいただき、さつまいもの苗植えから収穫までの生産活動を行っています。

さつまいも掘り当日は、掘りやすいように、おやじの会の方と、6年生児童で、さつまいものつる切りやマルチ剥がしを行いました。

子供たちは、ペア学年（低学年と高学年）ごとに協力しながら、ていねいにさつまいもを掘り、大きなさつまいもに歓声をあげていました。天気も良く、大収穫となりました。収穫したさつまいもは、11月5日に行われた収穫のつどいで、重さ比べをしたり変わった形のさつまいもに名前をつけたりして、学年ごとに発表し、笑い拍手で盛り上がりしました。



▲おやじの会の皆さん、ありがとうございました



▲一生懸命掘りました



▲ネズミみたいなサツマイモみつけたよ！

10/25

宗次郎森の音楽会 in常陸大宮

緒川地域のオカリナの森「野外音楽堂」で、常陸大宮大使でオカリナ奏者の宗次郎氏による演奏会が開かれました。

オカリナの澄んだ音色はとても心地よく、豊かな自然の中に響き渡り、参加した方々は癒しのひと時を過ごしました。



▲オカリナ奏者 宗次郎氏

11/11

大賀小学校 日本会議茨城 「教育奨励賞」受賞

大賀小学校（後藤 孝行校長）が教育奨励賞を受賞し、神社庁で贈呈式が行われました。

この賞は、日本会議茨城が、日本の伝統と文化を次世代に承継する運動を展開しており、大賀小学校での特色ある教育活動が認められての受賞となりました。



▲おめでとうございます

11/13

県功労者表彰

県勢の発展に著しい功績があった方々をたたえる茨城県表彰式が、茨城県庁で開催され、本市からは、小河原 欣也さんが、功績者表彰（個人）として表彰されました。

小河原さんは、社会福祉法人清河会理事長、茨城県砂利採取組合連合会会長を務めており、多年にわたり特別養護老人ホームや地域包括支援センターの開設・運営に尽力され、高齢者福祉の向上に貢献されました。



▲おめでとうございます

11/16・18・24

公立保育所等で 食育のおはなし

11月24日の和食の日になみ、大内栄養士が公立保育所・認定こども園の子供たちに向けて食育の話をしました。

今回のテーマは「魚」。魚離れが進む現在、魚を食事に取り入れてもらおうと企画しました。初めは、子供たちの好きなお寿司を聞き、そのお寿司の魚はどんな形で、大きさはどのぐらいかクイズ形式で楽しく学びました。

その後は、必要な栄養素やバランスが取れた和食について説明。魚を食べることで、目や頭が良くなったり身体が丈夫になるという話を、子供たちは興味深く聞いていました。



▲興味深々な子供たち

11/18

常陸大宮市赤十字奉仕団研修会開催

緒川総合センターにて常陸大宮市赤十字奉仕団研修会を開催しました。

赤十字奉仕団とは、赤十字の博愛人道の精神に基づき様々な奉仕活動を行う団体です。

常陸大宮市赤十字奉仕団では、市長を地区長とし、各地域の区長会長を分団長として配置し、区・班に加入している方々を班員としています。また、常陸大宮市赤十字奉仕団の役員として、区長会、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、社会福祉協議会から委員が選出されています。

今回の研修会では、5班に分かれて段ボールベッドや簡易テントの組み立ての体験と、炊き出し要請があった場合を想定して100人分作るにはどのような献立がふさわしいか、どの程度の材料が必要かなど、班ごとに検討しました。

また、炊き出し用かまどを使って豚汁や梅塩昆

布ご飯作りにも挑戦しました。

実際に作ってみることで、かかる時間や必要な道具など様々な課題を確認できました。

皆さんのご家庭の災害用備蓄品も、災害が起きた時を想定して実際に使用したり、作ってみるなど、是非一度試してみたいはいかがでしょうか。



▲災害用炊き出し袋を使用したご飯作りの様子

11/29

ふるさと再発見ウォーキング ～檜沢の秋と歴史を満喫編～

晩秋の11月29日、ふるさと再発見ウォーキングを開催しました。地元を歩くことで地域の良さを再発見しようというコンセプトで企画しているこのシリーズは、平成27年に始まり、今回で第13回目となりました。

美和運動公園を発着とし、檜沢地域の紅葉した山々を見ながら、満福寺や檜沢城跡、鹿島神社を巡りました。各見学地では、満福寺の小暮住職、下檜沢地域の和知区長と小室区長、森と地域の調和を考える会の方々のご説明をいただき、今まで知らなかった美和地域の魅力を再発見することができました。



▲きれいな景色を見ながらのウォーキング

12/1

民生委員・児童委員の変更

宇留野坏区の民生委員・児童委員に変更がありましたので、お知らせします。

担当者	担当地区
増子 京子 ☎ 52-3877	宇留野坏区全域

任期：令和2年12月1日から令和4年11月30日

広報紙に記事を掲載しませんか？

広報常陸大宮では、「市民の方からのまちのできごと」を募集しています。皆さんがお住まいの地域のできごとについて、原稿と写真を直接お待ちいただくか、メール等でお送りください。

また希望があれば取材にうかがいますので、情報の提供をお願いします。

■問い合わせ■

政策審議室 秘書広聴課

☎ 52-1111 (内線312) FAX 52-6010

メールアドレス hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

※ただし、内容が営利・宗教・政治的なものや公序良俗に反するもの等は掲載できません。また紙面の都合上、掲載が遅れる場合もありますのでご了承ください。

教育長賞

優秀な成績を収めた生徒の皆さんに教育長賞が授与されました。

●山方中 1 年 木村 祐介さん

令和 2 年 9 月 19 日に行われた第 66 回全日本中学生通信陸上競技大会茨城大会（アシックスチャレンジカップ）に 1 年男子 1500m で出場し、第 4 位（記録 4 分 43 秒 82）になりました。

●山方中 1 年 高村 芽衣さん

令和 2 年 10 月 30 日に行われた茨城県中学校新人体育大会 剣道女子個人において第 3 位 になりました。

●大宮中 2 年 秋山 颯さん

令和 2 年 10 月 27 日に行われた茨城県中学校新人体育大会 柔道競技の部 男子 55kg 級において第 3 位 になりました。

●大宮中 3 年 生天目 春香さん

第 58 回茨城県小中学校読書感想文コンクールにおいて最優秀賞を受賞されました。



▲（左から）高村 芽衣さん、木村 祐介さん



▲（左から）秋山 颯さん、生天目 春香さん

市教育研究集会で、市内小中学校教諭による研究発表があり、3 人の先生方に教育長賞が贈られました。

受賞者	分科会名	研究内容
鈴木 理恵 (村田小学校教諭)	教育課程	確かな学力を育む教育を推進するための教務主任の関わり ～校内研修の充実と学校・家庭・地域が連携した教育課程の工夫を通して～
星野 こずえ (緒川小学校教諭)	教育課程	児童に確かな学力を身に付けさせるための組織的・協働的な取組について ～教育課程の工夫と校内研修の充実を通して～
川上 舞 (大賀小学校教諭)	英 語	苦手意識を軽減し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 ～学習活動や環境の工夫を通して～



▲（左から）川上 舞先生、星野 こずえ先生、鈴木 理恵先生



男体山ハイキング開催

常陸大宮市ウォーキング協会主催で、協会会員を対象とした「男体山ハイキング」を11月13日の県民の日に開催しました。新型コロナウイルスで運動不足になりがちなか、スポーツの秋を楽しみ、綺麗な紅葉も満喫し心も体もリフレッシュすることを目的に、集まった24名の参加者は楽しくハイキングを行うことができました。

男体山

大子町の南東に位置する岩峰。標高654メートル。北側と東側は、穏やかな傾斜だが、西側と南側は断崖絶壁となっています。山頂からは、久慈川の流れが一望でき、ハイキングコースとして人気です。



▲頂上で集合写真



▲ハイキングコースの説明



▲頂上からの景色

善意をありがとう

＜新型コロナウイルス感染症対策へ＞



有限会社スパークル様 3万円

＜新型コロナウイルス感染症に携わる医療従事者応援へ＞



一般社団法人 国際スポーツ振興協会様 230万円

＜奨学基金へ＞



瑞穂農場様 50万円





みんなで応援しよう！東京2020 オリン

11月8日(日)～23日(月)

東京オリパラレガシー創出事業 「パラオフェア2020&常陸大宮市主催 オリンピック・パラリンピック スポーツフェスティバル」開催!!

パラオ共和国のホストタウンである本市は、ホストタウン交流計画に基づき、11月8日から23日まで「パラオフェア2020&常陸大宮市主催 オリンピック・パラリンピック スポーツフェスティバル」を開催しました。11月8日、15日、21日はパラオを知り、体感してもらうことを目的に、「パラオフェア2020」と題し、パラオ伝統文化体験を中心としたイベントを、23日には、来年開催される東京2020大会の機運醸成等を目的に、オリンピック・パラリンピック競技体験会やオリンピック・パラリンピアンとの交流会等を実施しました。

今月号では、「パラオフェア2020」について紹介します。

※今回のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、参加者を事前申込・市民限定とし、検温・消毒等を徹底して実施しました。



▲受付の様子

11/
8,15,21

太平洋の楽園 パラオ共和国を体感しよう！

パラオ伝統文化体験

会場：道の駅みわ、道の駅常陸大宮、ショッピングセンターピサーロ

〇イタボリ・パンダナスコースターづくり体験会

パラオの伝統工芸品「イタボリ※」を作る体験会では、世界3大高級木材のマホガニー（パラオ産）に、参加者がそれぞれ自由に描いたカメやイルカなどを彫刻刀で彫り、電動糸鋸で円くかたどった後、靴墨で磨き上げコースターを完成させました。体験後、参加者からは「彫ることが難しかったけれど、とても楽しく、また体験したい」などと感想がありました。

パンダナスの体験会では、乾燥したパンダナスの葉2枚を組み合わせるコースターを作りました。「植物の葉でコースターができるなんてすごいと思った。大切にしたい」などと声がありました。

※イタボリ…パラオの民話や神話を彫った木の板で、パラオでは土産品にもなっています。（詳しくは令和2年7月号広報に掲載）



▲マホガニーを彫る様子



▲パンダナスコースターづくり体験



イタボリ・パンダナスコースターづくり 講師：佐藤 丈さん

3日間にわたりイタボリ・パンダナスコースターづくり体験に協力してくださったのは、佐藤丈さん。佐藤さんは、高校在学中にイタボリに興味を持ち、卒業後パラオへわたり、パラオ人アーティストのリン・イナボ氏のもとでイタボリの修行をした経験を持つ新進気鋭の若手木工職人です。



▲バイペーパークラフト体験



▲木(金)メダルづくり体験

〇バイペーパークラフトづくり体験会&木(金)メダルづくり体験会

パラオの歴史的建造物「バイ」（詳しくは令和2年5月号広報に掲載）を紙で組み立てて作る体験会では、細かい作業に子供たちだけでなく、大人も夢中になって取り組んでいました。

また、常陸大宮産の杉やヒノキを輪切りにし、好きな絵を描き色を染めて自分だけのメダルを作る体験会では、パラオをイメージした絵を描く子供たちの姿が多くみられました。完成したメダルを首から下げ嬉しそうにする参加者からは、「メダリストになった気分、とても楽しかった」などの感想がありました。

3日間で34組85名の市民の皆さんがパラオの魅力に触れ、笑顔あふれる体験会となりました。

ピック・パラリンピック競技大会



東京オリンピックまで

あと **210** 日

パラオフェア2020 スペシャルイベント

パラオ伝統文化体験のほかに各会場限定のイベントも行われました！

11/8

パラリンピック正式競技 ボッチャ体験会

協力：医療法人博仁会 志村大宮病院



▲ボッチャ体験会

会場：道の駅みわ★ふるさと館 北斗星

パラリンピック正式競技である「ボッチャ」の普及推進に取り組んでいる医療法人博仁会志村大宮病院の理学療法士の皆様にご協力をいただき、ボッチャを身近に感じてもらう企画として体験会を実施しました。

体験会には、老若男女60名が参加し、誰でも簡単にできるパラスポーツの魅力を感じました。

11/8~23

パラオアレンジフード等販売

協力：各道の駅、常陸大宮高等学校商業科 市内ケーキ店



▲パラオアレンジフード(道の駅みわ)

パラオフェア期間中、各道の駅や常陸大宮高等学校商業科（HIOKOホールディングス株）などの協力で、パラオの料理をアレンジしたフード販売をしました。販売したパラオフードは、どれもアジダイジョーブ（パラオ語で「おいしい」の意味）で完売する商品も多くありました。



▲アイランドパフェ (道の駅常陸大宮)



▲市内ケーキ店のパラオをイメージしたケーキ



11/15

東京2020大会カウントダウンボード発表セレモニー～オリンピックまであと250日～

協力：常陸大宮高等学校工業科・情報技術科

会場：道の駅常陸大宮～かわプラザ～



▲披露されたカウントダウンボード

東京オリンピック開会式まであと250日となったこの日、県立常陸大宮高等学校工業科・情報技術科の生徒がパラオをイメージし製作したカウントダウンボードの発表セレモニーを鈴木市長、駐日パラオ共和国大使館マツタロウ特命全権大使の出席のもと行いました。ボードには、発光ダイオード（LED）を使用しカラフルにカウントダウンされる日付表示のほか、世界複合遺産であるパラオの「ロックアイランド」や内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局から認証されたロゴマークが印刷されています。

東京2020大会開幕まで市内3ヵ所（道の駅常陸大宮／西部総合公園体育館／ショッピングセンターピサーロ）に設置されていますので、各設置場所にお越しの際は、カウントダウンボードをぜひご覧ください。

パラオ観光協紹介

～パラオのとおきおきの歩き方教えます！～

講師：パラオ政府観光局日本事務所 芝村 剛代表

パラオの観光地である、クラゲと一緒に泳ぐことのできる「ジェリーフィッシュレイク」やイルカと触れ合える「ドルフィンズパシフィック」などの紹介がありました。

参加者からは、「ぜひ、パラオに行ってみたい！」「映像だけでもパラオを感じることができてうれしい！」との声がありました。

映像を交えた説明▶



▲パラオ観光地を紹介する芝村剛代表



11/21

パラオオンラインスペシャルツアー

～パラオの海3大観光地を巡ろう！～

会場：常陸大宮ショッピングセンターピサーロ

パラオの海3大観光地を巡るオンラインツアーを通して、約40名の参加者が1時間のパラオ旅行を満喫しました。成田空港を離陸し、世界初の環境を守る誓約書「パラオ誓約」に自署しパラオへ入国。パラオでは、現地ガイドの案内で、美肌効果抜群の海底に沈殿する白い泥を体に塗ることができる「ミルキーウェイ」や干潮時にしか見ることでできない「ロングビーチ」などを大型スクリーンで体感しました。

ツアー参加者からは、「コロナ収束後、本当のパラオを親子で旅行したい」との感想があり、束の間の旅行気分を味わいました。



▲オンラインツアーの様子



▲現地ガイドによる説明

11月23日（月）に実施しました「常陸大宮主催 オリリンピック・パラリンピック スポーツフェスティバル」については令和3年1月号に掲載する予定です。



おがわ富士ハイキングツアー 2020 が開催されました



11月22日（日）、おがわ富士を守る会主催によるおがわ富士ハイキングツアー 2020が開催されました。物産センターかざぐるまをスタート地点とし、おがわ富士（小舟富士、小瀬富士、砂羅向山）ハイキングコースやおがわふれあいの森を歩くコースに、小学3年生から80歳代までの100名が参加しました。

物産センターかざぐるまの駐車場で開会式を行い、小瀬富士、小舟富士を歩く約2.9km（所要時間約2時間）のショートコース、3つの山を歩く約4.2km（所要時間約3時間）のミドルコース、新たに整備した板木コースからおがわふれあいの森までを歩く約6.5km（所要時間約4時間）のロングコースに分かれ、おがわふれあいの森や小舟富士山頂で昼食をとりながら、紅葉のハイキングコースを満喫しました。



▲全員で記念撮影



▲色鮮やかな紅葉



ショートコース



▲さあ、出発！

ミドルコース



▲みんなそろってパシャリ

ロングコース



▲急登が続きます



▲まだまだ元気です！



▲お弁当も空気もおいしいよ！



▲まだまだ頑張るぞ（ふれあいの森）



▲小舟富士山頂



▲砂羅向山山頂



▲小舟富士山頂

冬を彩る イルミネーション

【ロマンチック小場 イルミネーション】

点灯期間 令和3年1月11日まで

高齢化率40%の小場地区は集落支援員（寺門一夫さん・安藤孝志さん）の活動として、本年度3年目のイルミネーションの点灯を行っています。「コロナに負けない暖かい街にしよう」をテーマに、小場地区の協力者の玄関や庭先、広場には個人・有志・高齢者クラブの各ブースを設け、多彩な飾りつけをしています。

昨年度は、60軒の設置があり、本年度も多くの方の協力のもと、さらにステキな小場をめざしています！



常陸大宮市のさまざまな場所で、
光が灯り、暖かく街を包み込んでいます。

【きらきらタウン☆ひたちおおみや】

点灯期間 令和3年2月28日まで

常陸大宮駅前通りを3万個のイルミネーションがきらめき、街路樹を彩っています。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、点灯式は開催されませんでしたが、例年と変わりなく、きらきらと明るく輝いています！

冬の澄んだ空気の中、光かがやく常陸大宮駅を歩いてみませんか？

（企画運営：きらきらタウン☆ひたちおおみや事務局）



【大宮聖愛保育園】

点灯期間 令和3年1月3日まで

今年で20年目。点灯式は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止となりましたが、約1万8千個のイルミネーションが園舎全体を色鮮やかにライトアップします。

クリスマスツリーやトナカイのほか、新型コロナウイルス感染症の収束への願いを込めて、園児が作成した約100個のランタンも飾られ、さらにかがやきが増えています！ぜひ光の世界を楽しんでください。



【きらきらステーション 山方宿駅】

点灯期間 令和3年2月28日まで

山方駅前や神奉地公園を幻想的にライトアップしています。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、リモートでの点灯式を実施し、家にいながらもカウントダウンに参加することができました。

色とりどりのイルミネーションでかがやく、駅舎や街路樹をぜひご覧いただき、冬の風景を楽しんでください！（企画運営：きらきらステーション実行委員会）



地域おこし協力隊

がゆく

地域おこし協力隊の徳永です。

皆さんは2020年、どのようなことをして過ごされましたか。外出自粛や各地のイベントが中止になったことで楽しみが減ってしまったかもしれません。その一方で、オンラインイベントが増えたことにより、地方にいてもイベント等に参加できる機会が増えたように感じます。オンラインであれば自宅にいても音楽ライブやセミナー等様々な体験を享受することができます。そこで今回は自宅からでも楽しめるウェブサイトを紹介します。

まず1つ目は『Google Arts & Culture』です。世界中の美術館に収蔵されている作品を鑑賞することができます。

2つ目は『YouTube』です。言わずと知れた世界最大の動画共有サービスですが、いつもと違ったキーワードを検索すると新しい価値観に出会えるかもしれませ

ん。特にローカルに生きる方にお勧めしたいのは『GOOD DESIGN AWARD』のチャンネルです。社会課題をどのようにして読み解くのか、そのヒントになるような動画が提供されています。

パソコンやスマホさえあればどこにいても娯楽に興じたり、学習する機会を得られる時代になりました。皆さんも上記のサイトを検索してみてもいいでしょうか。

※紹介したウェブサイトの利用は基本的に無料ですが、通信料等は別途かかりますのでご注意ください。



▲屋外で勉強中の徳永隊員

本年度の新規採用職員を紹介します



農業委員会事務局の平松峻です。主に農業者年金業務・農地転用業務を担当しています。より良い農地利用を進めるために日々努めています。生まれ育った常陸大宮市に貢献するために頑張ります。どうぞよろしくお願いします。



東消防署の根本怜治です。

私は、東消防署3部で勤務しています。常陸大宮市民が安全で安心な暮らしが出来るよう業務に勤めています。これからも知識や技術を身につけ、信頼が厚く、任される消防士になりたいと思います。

広告



久慈川・那珂川を行き交う舟や物資

常陸大宮市は北に久慈川、南に那珂川が流れ、江戸時代には幕府の領地から江戸に運ばれる米や、紙、こんにゃく、木材などのさまざまな物資が運ばれていたと考えられます。陸上輸送に比べ、低コストで大量の荷物を江戸や野州（現在の栃木県）と取引できたため、舟を使った物資輸送が発達しました。

川沿いには河岸（川岸）があり、舟や陸送の手配や荷物の積替え・保管にあたりました。このうち現在の常陸大宮市域では、久慈川には、上流から山方、高渡（高和田）、上岩瀬、那珂川には野田、長倉、野口、三美、小野、小場に河岸が設けられていました。小宮山楓軒によって編さんされた「水府志料」には、部垂村（旧大宮町）について、「東は川向にて小倉、富岡村也、此所に渡場あり（中略）久慈川、横瀬の地より来りて、宇留野村に流る、此所に板、たばこ、其外諸品荷受のかし（河岸）あり、此所より小場、小野等のかしへ馬付にて送る」とあり、久慈川を下ってきた荷物が馬の背に付け替えられ、陸路で那珂川の河岸へと運ばれていたことがわかります。小野村の四倉河岸（下河岸）の河岸守を務めた四倉家に残されている荷物の預り証文からも、西金村や袋田村（大子町）からの杉板が、高渡河岸から小野河岸へと運ばれたことがわかります。

昔の久慈川では、高瀬舟とよばれる小舟が、魚の干物や塩漬けなどを載せて各河岸へと立ち寄り、上



大内 正臣 氏
近代支部会協力員
(茨城県立真壁高校教諭)

りには舟に帆を張り、流れが急な場所では兩岸に2～3名ずつ降りて引き綱で舟を引いたと言われています。高瀬舟や小鶴飼舟など、大小さまざまな舟が行き交ったほか、材木を組んだ筏（いかだ）が流れる風景が見られたことでしょう。幕府の城米や藩の特産物の輸送のほか、人々の暮らしを支えた那珂川と久慈川の水運ですが、明治～大正期に鉄道輸送が始まると、徐々に衰退していったようです。

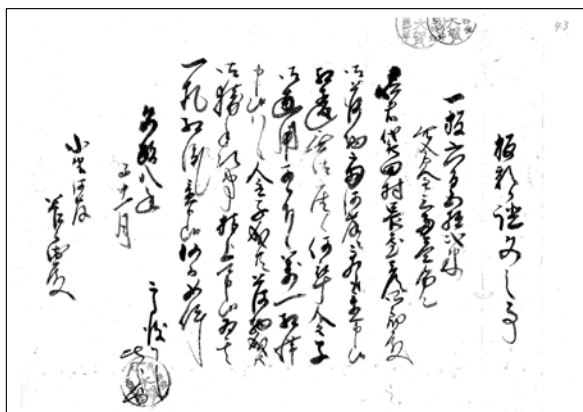


▲大桂大橋と小野河岸付近

常陸大宮市内にはさまざまな資料が残され、その保存や活用を目指して歴史民俗資料館や文書館などの公的機関をはじめ、郷土史クラブの皆さんなどが積極的に活動しています。新しい市史では、こうした活動の成果も活かしつつ、江戸時代の商品流通の様子を地域の資料を用いて明らかにしていきたいと考えています。

■問い合わせ■

文化スポーツ課
文化・スポーツグループ ☎52-1111（内線344）



▲四倉家文書No.43「板預り証文之事」

見守り 新鮮情報

数年前に災害時の**備蓄**として、
購入しておいた**カセットボンベ**を
コンロで使用したところ、
火が出た。すぐに消し止め
たが、ボンベからシューと
音が漏れていた。
(60歳代 男性)



©Kurosaki Gen

長期保管のカセットボンベ ガス漏れに注意!

ひとこと 助言

- カセットボンベは、製造から長期間経過したり、保管環境が悪かったりすると、内部パッキンの劣化などによってガス漏れする可能性があります大変危険です。
- 使用期限の目安は製造後約7年とされています。製造年月日を確認してから使用しましょう。製造年月日が分からないものや金属部分に変形やさびが見られるものは使用をやめましょう。
- 先端のキャップを付けた状態で、直射日光の当たらない40℃以下の湿気の少ない場所で保管しましょう。
- 空になったカセットボンベは、お住まいの自治体のルールに従って廃棄しましょう。古いボンベやガスが残っている状態で処分したい場合は、製造事業者等へ問い合わせましょう。

使う前に
確認しよう

カセットボンベの処理に関する問い合わせ先
一般社団法人日本ガス石油機器工業会 カセットボンベお客様センター
電話：0120-14-9996
受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～16:00 (2020年11月24日現在)



見守るくん

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第380号 (2020年11月24日) 発行：独立行政法人国民生活センター

■問い合わせ■

茨城県消費生活センター ☎ 029 - 225 - 6445
常陸大宮市消費生活センター ☎ 0295 - 52 - 2185 (直通) (本庁商工観光課内)
※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

かがやきだより vol.23

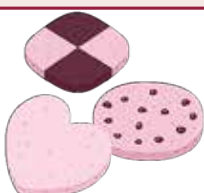
今回のテーマは「間食から考える肥満予防」です

間食のエネルギーを考えてみよう！

これらのお菓子を食べると、ご飯 100g（茶碗に軽く一膳）と同じエネルギー（160 キロカロリー）を摂ることになります。



せんべい 2枚
(40g)



クッキー 3枚
(30g)



大福もち 1個
(60g)



串だんご 1本
(80g)

果物の1日量を知って食べ過ぎに注意！

～〈1日の果物の適量は80キロカロリー分です〉～



80 キロカロリーの果物 みかんならM2個が1日分の果物の量ってことだね



りんご 1/2 個
(80キロカロリー)



みかん M2 個
(80キロカロリー)



柿 (小) 1 個
(80キロカロリー)



バナナ 1 本
(80キロカロリー)

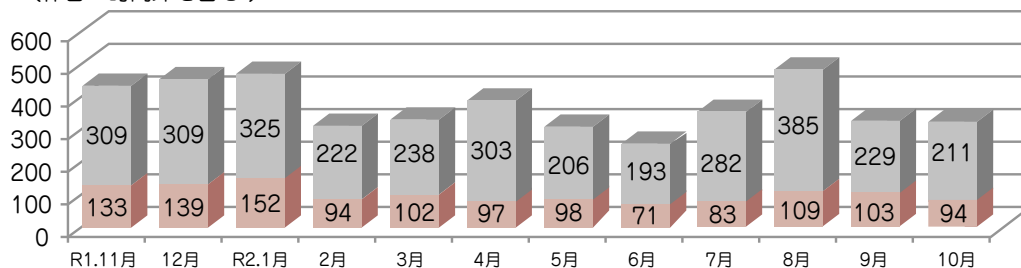
保健師、管理栄養士が随時健康相談を受け付けています。ご希望の方は事前にお電話ください。

■問い合わせ■ 総合保健福祉センター「かがやき」内 健康推進課 ☎54-7121

※救急受け入れの人数を
月別に表しています。
(休日・時間外を含む)

常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況

■ 救急車以外
■ 救急車





百観音の石仏たち

百観音は、那賀地区（旧緒川村）^{かわむかいなんたいさん}の川向男体山にあり、西国33札所、坂東33札所、秩父34札所を合わせた100札所の観音霊場の本尊がひとつの山中にまつられていることが全国でも珍しいことから、平成6年3月10日に川向男体山の全域を当時の緒川村が史跡に指定し、現在は市指定史跡になっています。

今回は、今までに行われた石仏調査の成果を紹介して百観音の魅力のひとつをお伝えします。



▲百観音のある川向男体山

百観音の位置とあらまし

那珂川大橋のある野口地区から県道12号線を北へ向かい、那賀地区に入ると右に百観音の看板がある交差点があります。その交差点を右折して百観音橋を渡ると、百観音に至ります。

駐車場の右手から山道に入り、山道の途中を左折して上るとあずまやがあり、その裏側に「観音洞窟」があります。その洞窟には、両側に観音像が並び、屈折して進んだ最奥部には大日如来像が安置されています。

「観音洞窟」から山頂に至る途中には、ミョウバン水がたたえられていると言われる「獅子穴」、観音像が安置されている「天狗穴」や「巾着岩」等が点在しています。

石仏調査の成果

『ふるさとの野仏たち』によれば、百観音には総数で91体の石仏・石塔が確認されており、その内訳は、大日如来像が2体、聖観音像が23体、千手観音像が28



▲「観音洞窟」の観音像

体、十一面観音像が28体、如意輪観音像が6体、その他が4体です。

その他の中に、「奉納西国坂東秩父供養塔」との銘のある巡拝塔があります。この塔は、西国33札所、坂東33札所、秩父34札所を合わせた100札所の観音霊場をすべて巡礼した記念に造られたものです。江戸時代の人々にとって、百札所の観音霊場のすべてを巡礼することは、一生に一度は成し遂げたい憧れのようなものでした。この巡拝塔の造立は、『緒川村史』に記されているように、那賀在住の小森清蔵という盲目の人が、地域の有志から寄付を募り、人々のために100札所の観音像を彫ることになる契機になったと想像されます。

その後、百観音は、100札所の観音霊場を巡礼したのと同様に観音の功德が得られると信仰され、春秋の彼岸の祭日には多くの参詣者で賑う名所になりました。

百観音の石仏たちは、無言ですが、那賀地区の歴史を微笑みながら私たちに伝えてくれています。



▲巾着岩の千手観音像

【参考文献】

庚申懇話会『日本石仏事典』雄山閣1975年
緒川村史編さん委員会『緒川村史』緒川村1982年
緒川村郷土文化研究会『ふるさとの野仏たち』緒川村教育委員会1991年



年末年始の火災に注意しましょう

この時期は、空気が乾燥した環境の中で、暖房器具や火気を使用する機会が増えることで火災の発生が増加するおそれがあります。火災は、ちょっとした不注意や火の不始末によって起こりますので、これらの器具類を使用するときは十分注意し、火災のない年末年始を過ごしましょう。

【住宅火災から命を守る7つのポイント】

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの習慣

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

茨城県防災航空隊との合同訓練にご協力をお願いします

令和3年1月14日、20日（14日の予備日）、27日に辰ノ口地内おおみや消防広場において茨城県防災航空隊との合同訓練が行われます。その際、防災ヘリコプターの飛来により近隣住民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



高規格救急自動車 新常陸大宮西救急1号運用開始

西消防署に配置している常陸大宮西救急1号車が車両更新され、10月30日に消防本部にて納入式が行われました。



▲鍵の授与
(右から 鈴木市長、堀江西消防署長)



▲納入された救急自動車

御前山ビオトープ周辺の植物等

林の縁などのやや湿ったところに生えるつる性の1年草です。花は直径5～6mmほどで長い柄の先につきます。果実は初め緑色ですが熟すと灰白色になります。中には平たい種子がたくさん入っています。名前は果実がカラスウリより小さいからスズメの名をつけたとも、また果実をスズメの卵に見立てたともいわれています。



(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

耳より情報

道の駅「常陸秋そばフェア」開催！

「道の駅 常陸大宮 ～かわプラザ～」にて常陸秋そばフェアが開催されます。
東京ラーメンショー 2018第1幕、2019年第2幕で人気投票グランプリに輝いた茨城県の名店「活龍」が、県産食材をふんだんに使って考案した期間限定メニューの提供や常陸秋そばに関わる方々の紹介等、常陸秋そばの魅力を存分に楽しめるフェアとなっています。
常陸秋そばスタンプラリーも開催中（令和3年1月31日まで）ですので併せてお楽しみください。

- 期間○
令和3年1月8日（金）～
令和3年1月24日（日）
※1月21日（木）は休館日
- 場所○
道の駅 常陸大宮 ～かわプラザ～
「レストラン常陸亭」
【問い合わせ】スタンプラリー事務局
(TEL 0120-397-004)



▲茨城屈指の人気店・活龍監修
瑞穂牛の塩肉つけ蕎麦 1,200円（税込）



←常陸秋そばスタンプラリーの詳細はこちらから



常陸大宮市の人口

(12月1日現在・推定常住者)

総人口 39,042人 世帯数 16,013世帯
(男 19,300人 女 19,742人)

広報 常陸大宮 12月 第195号

発行日 令和2年12月25日
発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課
〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010
E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp
U R L <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

